



※「ガッちゃんコ」とは…

「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたいという願いがこめられています。

2021 年 8 月 13 日

HBC創立70周年記念

「アート×コミュニケーション=キース・ヘリング」展

来 場 者 1 万 人 突 破 ！



HBC 創立 70 周年を記念して札幌芸術の森美術館で開催中の「アート×コミュニケーション=キース・ヘリング展」は、本日 8 月 13 日(金)に来場者 1 万人を突破しました。1 万人目は札幌市内在住の家族連れ 3 人で、「キースの絵はシンプルで魅力的。楽しみにしていました」と話していました。3 人には同館の佐藤友哉館長から記念品が贈られました。

「アート×コミュニケーション=キース・ヘリング」展は、アンディ・ウォーホルやジャン＝ミシェル・バスキアらと共に 80 年代アメリカ美術を代表するアーティスト、キース・ヘリングの作品に焦点を当てた世界で唯一の美術館、中村キース・ヘリング美術館の貴重なコレクション展です。Tシャツなどのデザインにあしらわれる有名作品や 360 度から楽しめる彫刻を展示し、作品はすべて写真撮影が可能です。札幌芸術の森美術館で 9 月 26 日（日）まで無休で開催中です。皆様のご来場をお待ちしております。

HBC 事業部 Twitter



キース・ヘリング展 HP



世界的にも貴重な約 160 点のコレクション展

本展覧会では、山梨県小淵沢にある中村キース・ヘリング美術館が所蔵する世界的にも貴重なコレクションから絵画、彫刻、ポスターなど約 160 点が一堂に会します。

ヘリングが単純な線を使って即興的に生み出した人物や動物などの作品は、ストリートカルチャーのアイコンとして、今なお人々に愛されており、現在もファッションブランドなどとのコラボレーションが後を絶ちません。

「アートを通じてコミュニケーションをしたい」

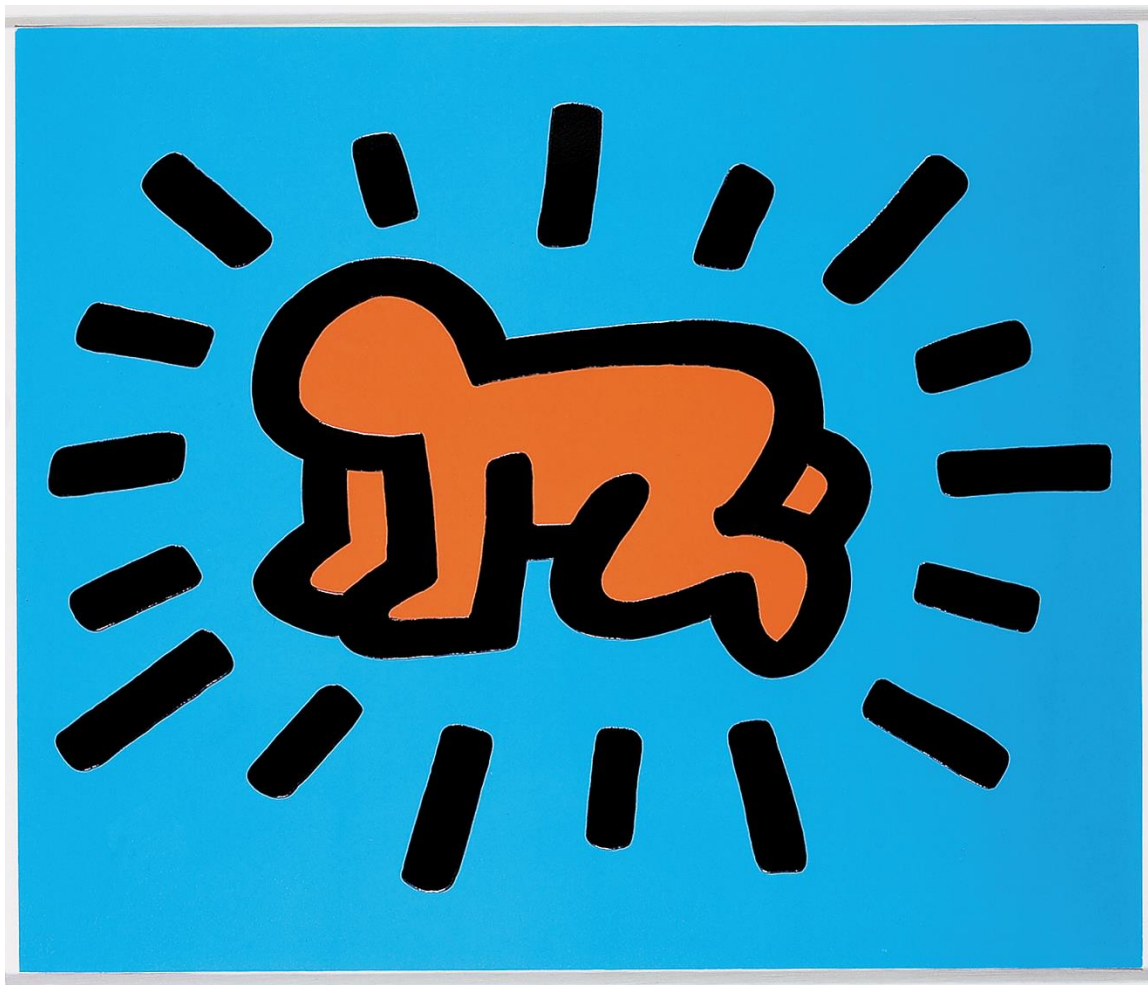
1990 年に 31 歳の若さでエイズによる合併症のためこの世を去ったキース・ヘリングは、「アートを通じてコミュニケーションをしたい」と語り、アートの力で人々を勇気付け、社会が抱える様々な問題に立ち向かいました。ヘリングの作品は、現在の新型コロナウイルス感染症で物理的にも精神的にも分断された人々の溝を埋め、より一層の輝きを放つことでしょう。

●開催概要

展覧会名：	「アート×コミュニケーション=キース・ヘリング」展（和名） Art×Communication=Keith Haring（英名）
期 間：	好評開催中！9月26日(日)まで
会 場：	札幌芸術の森美術館（札幌市南区芸術の森2丁目75番地）
料 金：	一般:1,500 円 大学・高校:800 円 小・中学生 500 円 ※団体料金等詳細は HP で
主 催：	札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、HBC北海道放送
後 援：	在札幌米国総領事館、北海道、札幌市、札幌市教育委員会
協 力：	中村キース・ヘリング美術館、ヤマト運輸、 日本理化学工業、大丸藤井セントラル
H P：	https://www.hbc.co.jp/event/keithharing/

《キース・ヘリング Keith Haring 1958~1990》

アメリカ・ペンシルベニア州生まれ。20 歳でニューヨークに移る。地下鉄構内の広告板を使った〈サブウェイ・ドローイング〉で一躍有名に。1980 年代のアメリカ美術を代表するアーティストとして、絵画のみならず彫刻、アニメーション、舞台デザイン、絵本、レコードジャケットなども手掛けた。1986 年にはオリジナルグッズを販売する「ポップショップ」をニューヨークに開店。1988 年には東京・青山にも「ポップショップ東京」を開店するなど日本との関りも深い。人気絶頂のさなか、31 歳でエイズによる合併症のため死去。



アイコンズ(ラディアント・ベビー) 1990©Keith Haring Foundation

中村キース・ヘリング美術館蔵

◆お問い合わせ先…HBC 事業部：011-232-1373
(土日祝をのぞく平日 10:00~17:00)